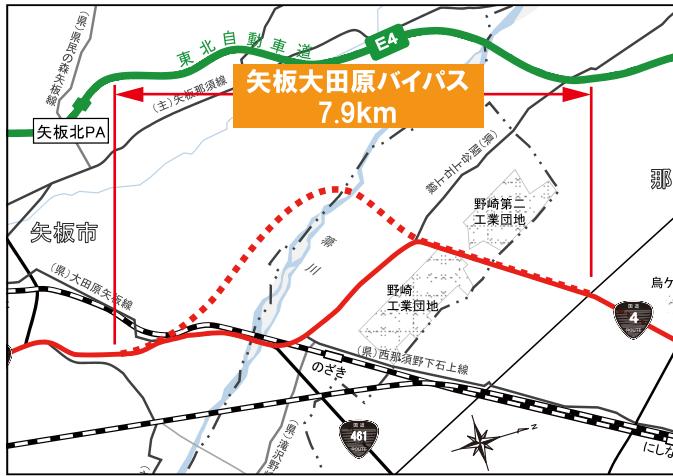


■整備効果



交通混雑の緩和

矢板大田原バイパスの整備により、バイパスへの交通転換が可能になり、現国道4号の混雑が緩和されます。また、拡幅区間は交通量に応じた車線数が確保され、交通混雑が緩和します。

災害に強い緊急輸送道路の確保

一般国道4号は平成10年8月の栃木県北部の大雨災害により、野崎橋では5日間の通行止めが発生し、緊急輸送道路が寸断されました。矢板大田原バイパス整備により、代替路となる緊急輸送道路が確保されます。



■野崎橋通行止め時の現況迂回ルート

- 凡例
- 高速自動車道
(1次緊急輸送道路)
- 1次緊急輸送道路
- 2次、3次緊急輸送道路

沿道環境の改善

矢板大田原バイパスの整備により、現国道4号の地域分断、騒音、排気ガスなどが低減し、沿道環境の改善効果が期待されます。

国土交通省関東地方整備局 宇都宮国道事務所

〒321-0931 栃木県宇都宮市平松町504

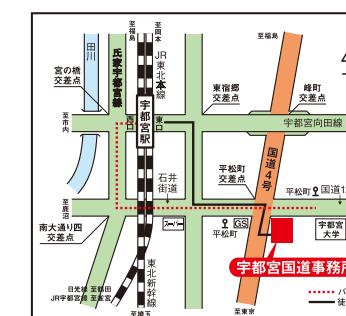
028(638)2181(代)

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/utunomiya/>

ツイッター http://www.twitter.com/mlit_ukoku

アドレス ktr-ukoku_hp@mlit.go.jp

宇都宮国道 検索

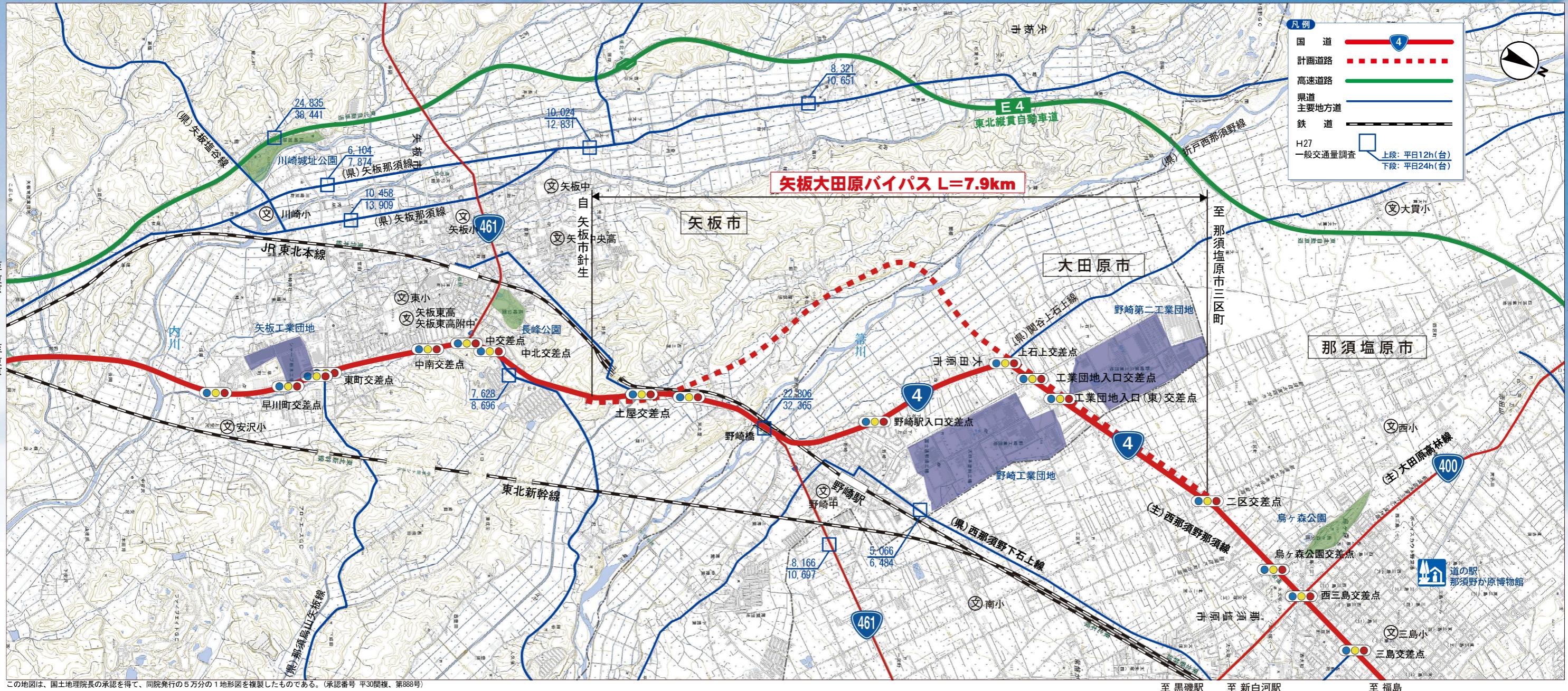


2019.4



国土交通省関東地方整備局
宇都宮国道事務所

交通渋滞の緩和と物流の効率化を図ります。



■事業の概要

国道4号は、東京都から青森県に至る延長約860kmの主要幹線道路で、栃木県内を南北に縦貫し、宇都宮市と那須塩原市や小山市等の主要都市を結ぶ県内の社会経済活動を支える重要な路線です。

矢板大田原バイパスは、栃木県矢板市針生から那須塩原市三区町に至る延長7.9kmの道路で、渋滞の解消や沿道環境の改善を図るために、バイパスの整備や既存道路の4車線化を実施します。

■事業の目的

矢板大田原バイパスは、交通混雑を緩和し、輸送の効率化やドライバーの労働環境改善など、物流生産性向上に寄与するとともに、バイパス部へ通過交通を転換することで国道4号現道の事故の低減及び沿道環境を改善する他、災害に強い緊急輸送道路を確保し、また、救急医療施設への速達性向上を図り救急医療活動を支援することを目的とした道路です。

■計画

事業名	一般国道4号 矢板大田原バイパス
区間	矢板市針生～那須塩原市三区町
延長	7.9km
道路規格	第3種第1級
設計速度	80km/h

■断面図

